

主催 安倍元首相の国葬を許さない会

緊急大集会

国葬裁判勝利と 統一教会の解体



統一教会は
人々をいかに洗脳して
いったのか



とき

12月9日(金)午後4時～(午後3:30開場)

ところ

衆議院第一議員会館・地下1階・大会議室

午後3時30分から、衆議院第一議員会館のロビーでスタッフが入館証の配布を開始。

特別講演

講師：野田 正彰 (精神病理学者)

「統一教会の危険な洗脳の実態を暴く」



野田正彰

各界からのご発言



鳥越俊太郎
(ジャーナリスト)



竹信三恵子
(和光大学名誉教授)



平野貞夫
(元参議院議員)



古賀茂明
(古賀茂明政策ラボ代表)



藤倉善郎
(ジャーナリスト、
やや日刊カルト新聞社主宰)



清水雅彦
(日本体育大学教授)

申し込み先:定員を超える参加者が予測されます。定員(250名)になり次第、申し込みを締め切りますので、大変、恐縮ですが、至急、下記のメールアドレスまで、出席申し込みを、お願いいたします。

E-mail: murayamadanwa1995@ybb.ne.jp

連絡先(事務局) 090-9399-3941(松代修平)、090-8565-5407(小山俊)、090-8808-5000(藤田)

全国の多くの市民が原告となって、国葬反対を訴えた国葬裁判は、早ければ本年12月から始まります。

安倍元首相は、憲法原理を踏みにじり教育と平和と生活を徹底的に破壊し国民を苦しめてきました。国葬強行は、8年8か月にわたって日本の政治を牛耳り悪政を続けてきた安倍政治を賛美し、国民に追悼を強制して思想・信条の自由を踏みにじる憲法破壊行為でした。

同時に国葬裁判では、安倍元首相の銃撃原因で明らかになった「自民党と統一教会の根深い協力関係」や「統一教会の反社会的実態」も追求していかなければなりません。現在、自民党と統一教会のズブズブの関係や、統一教会の反社会・詐欺行為が多く家庭を破壊し、自死に追い込んできた驚愕の実態が明らかになっています。

国葬反対裁判の闘いは、必然的に安倍政治が反共・反社会团体である統一教会に支えられた実態を暴く闘いであり、統一教会解体を目指す運動でもあります。

12月9日(金)16時から、衆議院第一議員会館で開催される「緊急大集会」では、本格的に始まる国葬裁判の報告(弁護団から)と、長年にわたって統一教会の危険な洗脳の実態を調査・研究し、警鐘を乱打してこられた精神病理学者の野田正彰先生の特別講演、そして各界の著名な学者・文化人・ジャーナリストなどの皆さまからのご発言があります。非常に、興味深い集会となりますので、多くの皆さまの御来場をお待ちしております。

国葬裁判は今後3~4年をかけて闘われる息の長い闘争です。皆様の裁判闘争への絶大なる御支援、御協力を心からお願いいたします。

日時：12月9日(金)午後4時~(午後3時30開場)

会場：衆議院第一議員会館・地下1階・大会議室

午後3時30分から、衆議院第一議員会館のロビーでスタッフが入館証の配布を開始。

プログラム

1. 総合司会：吉池 俊子 (アジア・フォーラム横浜代表)
2. 主催者代表挨拶：藤田 高景 (安倍元首相の国葬を許さない会・代表)
3. 弁護団からの報告：小林 節 (弁護団・慶應義塾大学名誉教授)
大口 昭彦 (弁護団)

4. 特別講演

野田 正彰 (精神病理学者)

「統一教会の危険な洗脳の実態を暴く」

5. 各界からのご発言

鳥越俊太郎 (ジャーナリスト)

竹信三恵子 (和光大学名誉教授)

平野 貞夫 (元参議院議員)

古賀 茂明 (古賀茂明政策ラボ代表)

藤倉 善郎 (ジャーナリスト、
やや日刊カルト新聞社主宰)

清水 雅彦 (日本体育大学教授)

申し込み先：

定員を超える参加者が予測されます。定員(250名)になり次第、申し込みを締め切りますので、大変、恐縮ですが、至急、下記のメールアドレスまで、出席申し込みを、お願いいたします。

E-mail : murayamadanwa1995@ybb.ne.jp



小林 節



野田正彰



鳥越俊太郎



竹信三恵子



平野貞夫



古賀茂明



藤倉善郎



清水雅彦

6. 閉会